

事業報告

講座名	こども環境学習講座「親子で学ぼう！オオサンショウウオ」
日時・場所	平成30年11月11日（日） 錦ふるさとセンター農事研修室、宇佐川流域、宇佐川オオサンショウウオ保護施設
参加者数	40名

危機に瀕した宇佐川流域の天然記念物オオサンショウウオ個体群の保護活動の取組と成果を知り、地域住民の努力により保護施設でオオサンショウウオが命をつないでいる貴重な現場を体感することで、生物種の多様性保存の取組の難しさと大切さを理解することを趣旨とした上記講座を開催しましたので、概要を報告します。

《概要》

1 講義「里山の宝もの・クイズで学ぼう、オオサンショウウオ」

（講師：日本オオサンショウウオの会 会長 桑原 一司 氏）

錦ふるさとセンター農事研修室において、こどもたちにもわかりやすくクイズ形式で、オオサンショウウオの特徴、生息地、食性、成長と寿命、生活形等について、貴重な画像を通して学んだ。さらには、安佐動物公園による繁殖行動の調査と世界で初めて飼育下繁殖に成功した学術研究やその研究成果が危機に瀕するオオサンショウウオの保護活動の繁殖行動の成功へと繋がった経緯について学び、その結果、我が国におけるオオサンショウウオの保護活動が世界中から注目されている事実も学び、受講者が一様に感動した講義であった。

2 宇佐川生息地見学（講師：桑原 一司 氏、保護施設職員 廣兼 健 氏）

宇佐川に移動して、オオサンショウウオが生息している場所を実際に観察した。最初に桑原氏から錦川の生い立ちと宇佐川の地質と石ころの説明を受け、続いて廣兼氏から生息場所等の具体的な説明を受けた後、河原に下りてオオサンショウウオが生息しそうな場所を探索した。

3 保護施設見学（講師：岩国市教育委員会 林 孝造氏、廣兼 健 氏、桑原 一司 氏）

保護施設に移動して、最初に林氏から岩国市オオサンショウウオ緊急保護事業についての説明を受けた。次いで廣兼氏から、当保護施設における貴重な飼育法の興味深い説明を受けながら、緊急保護されているオオサンショウウオを間近に観察した。さらには、エサやりも体験し、ふだんはおとなしいオオサンショウウオが噛み付く時の俊敏さや危険性を身もって体感した。



